

伊勢物語集

伝後京極摂政良経筆本

愛媛
大学

古典叢刊

12

愛媛
大学

古典
叢刊

12

伊豫物町集

伝後京極摂政良経筆本

刊行書目（太字既刊）

- 1 伊勢物語 実隆筆天福本
- 2 名女情比
- 3 大山祇神社 法楽連歌上
- 4 大山祇神社 法楽連歌下
- 5 金葉和歌集上 伝為家筆本
- 6 金葉和歌集下 伝為家筆本
- 7 光源氏歌抄出 伝猪苗代兼載筆本
- 8 かなめいし
- 9 つれづれぐさ上
- 10 つれづれぐさ下
- 11 古今和歌集 伝阿仏尼筆本
- 12 伊勢物語 伝後京極摂政良経筆本
- 13 死靈解脱物語

伊勢物語

伝後京極摂政良経筆本

昭和四十七年十月一日発行

編者 山口 堯二

発行者 愛媛大学 古典叢刊行会

印刷所 株式會社 関洋紙店印刷所

松山市湊町七丁目七番地一

790 松山市文京町三

愛媛大学法文学部国語国文学研究室内

發行所 愛媛大学 古典叢刊行会

振替・徳島一五三九三

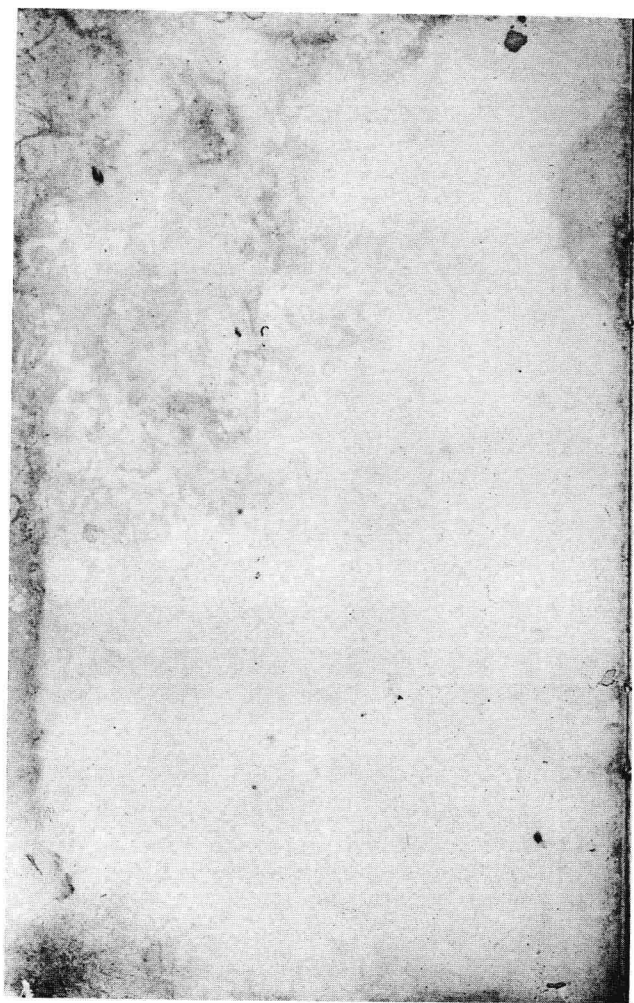
愛媛大学 古典叢刊 12



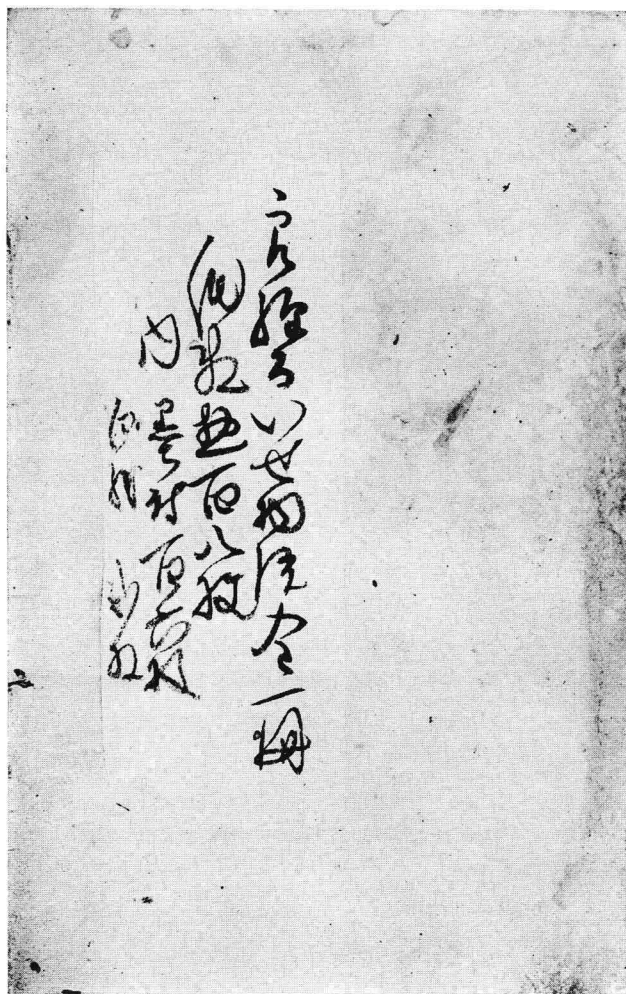
表紙



見返



遊紙才



遊紙ウ

むしにさうめいじりしや
家^のまゝさうじりしや
いふなりやうにさうめいじりしや
ふれ^{見事}にさうめいじりしや
いふなりやうにさうめいじりしや
さうめいじりしや

ひさしにむきまわけるわきま
まきまわけるうきまきま
にこそあはれはさきま
まわける

いさめいさめいさめいさめ
いさめいさめいさめいさめ
いさめいさめいさめいさめ

時より西の京より女ありきりて女を人より
留めたりきりて人より留めたりきりて
まゐりたりけるにきりてまゐりたり
きりてまゐりたりきりてまゐりたり
まゐりたりきりてまゐりたりきりて
まゐりたりきりてまゐりたりきりて
まゐりたりきりてまゐりたりきりて
まゐりたりきりてまゐりたりきりて

なまゝにねりてくさるる花あつてハ
 もるあり乃さくすく然と一ハ
 むかしにさくあつたれども一けり
 かにけりきくふのやとさく
 なまゝにねりてくさるる花あつてハ
 もるあり乃さくすく然と一ハ
 むかしにさくあつたれども一けり
 かにけりきくふのやとさく
 なまイにねりてくさるる花あつてハ
 もるあり乃さくすく然と一ハ
 むかしにさくあつたれども一けり
 かにけりきくふのやとさく

月夜曲をよめる人よとてなごめける
 かなとけり

首末乃五條よにけりときたふ宮にぞとる

美信之 漆殿信也

月夜曲をよめる人よとてなごめける

對

三條信之

月夜曲をよめる人よとてなごめける

親月

月夜曲をよめる人よとてなごめける

二月七

小なりたゞれゝるわあゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
れゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
乃年は正月一梅の花をみよゝゝゝ
ひゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
あゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
やゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

てう成にうてゐる

月やあなをうむゝれをうむ
わがうむゝれをうむゝれ

こゝろをうむゝれをうむゝれ
うむゝれ

いゝしにうむゝれをうむゝれ
うむゝれ

